

さんいん 史跡日和 2017

プログラムガイド

とっとり・しまねの史跡を満喫する21プログラム

開催期間：2017年9月16日(土)～12月2日(土)



名勝櫻井氏庭園（奥出雲町）

山陰の史跡や遺跡を“まちあるき”で楽しむ「さんいん史跡日和」。

小さいけれど、バラエティー豊かなイベントが21プログラム。

秋のさわやかな空気に包まれながら、山陰の奥深い歴史を体感しましょう!!

【主催】山陰史跡整備ネットワーク会議

「さんいん史跡日和2017」参加団体：島根県教育委員会・松江市・出雲市・
安来市教育委員会・大田市教育委員会・益田市・奥出雲町教育委員会・
津和野町教育委員会・鳥取県教育委員会・鳥取市教育委員会・倉吉市・
三朝町教育委員会・北栄町教育委員会・江府町

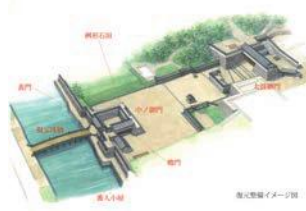
01 地下の世界

鳥取西高のグラウンドの下には

史跡鳥取城跡大手登城路復元整備に伴い、鳥取西高校の校地内で発掘調査を実施しています。グラウンドの下から何が出てくるかは当日までのお楽しみ。また大手登城路の復元整備でこれまであったコンクリート橋を解体中。その様子も見ることができきるかも!? 今回を逃すと一度と見ることができません。また会場周辺は鳥取三十二万石お城祭りが開催されています。お城の中を見て歩き、お祭り会場へ歩きを楽しみましょう!!

※歩きやすい服装、履き慣れた靴で参加してください。
また当日は暑いので水分補給をお願いします。

鳥取市



案内人 坂田 邦彦 細田 隆博
鳥取城を最もよく知る2人が丁寧に案内します。

9月24日(日) ①13:00~
②14:00~
※小雨決行、雨天中止

参加費：無料 定員：なし
集合場所：仁風閣裏門周辺
事前申し込み不要
お問合せ：鳥取市教育委員会文化財課
電話：0857-20-3359 FAX：0857-20-3050

04 江府町たたら探訪

過疎と高齢化の町に、当時の最先端産業工場があった！
日本古来の製鉄法である「たたら製鉄」。中国山地の麓では豊富な砂鉄と森林資源があり、各地で良質の玉鋼が生産されていました。江府町内にも60数か所のたたら跡地が記録されています。日野郡・江府町でのたたら生産の歴史を学び、保存状態の良好な「川平鉄山跡」を見学し現地でも学習します。

江府町



案内人 藤原 洋一(伯耆国たたら顕彰会)
日野郡のたたら研究における「インディー・ジョーンズ」
休日には、郡内の山へ「たたら跡調査」。趣味は、たたら調査!

10月15日(日) 9:30~11:30
※雨天決行

参加費：無料 定員：10人
集合場所：江府町防災・情報センター
(江尾1944番地2)
申込締切：10月6日(金)
申込・お問合せ：江府町教育委員会事務局教育課
電話：0859-75-2005 FAX：0859-75-3942
Eメール：k_shakyou@town-kofu.jp
①氏名(フリガナ) ②年齢 ③性別
④住所 ⑤電話番号(当日連絡のとれる)
⑥EメールアドレスまたはFAX番号

02 今蘇る 古墳の美

国指定史跡梶山古墳壁画限定公開

昭和54年に偶然発見された梶山古墳の彩色壁画。普段は入口に鍵をかけ、誰も見ることはできませんが、この2日間だけは誰が見ることができるよう公開します。年に1回だけの公開ですので、ぜひこの機会にご覧ください。

※歩きやすい服装で参加ください。
※壁画の写真撮影は遠慮ください。

鳥取市



案内人 国府ガイドクラブ
地元の文化財に精通した案内人が丁寧に説明をします。
ここでしか聞けない話が飛び出すかもしれません。

10月7日(土)・8日(日) 10:00~16:00 随時
※雨天決行

参加費：無料 定員：なし
集合場所：国指定史跡梶山古墳
事前申し込み不要
お問合せ：鳥取市教育委員会文化財課
電話：0857-20-3367 FAX：0857-20-3050

05 第4回ふいご祭

ミミたたら製鉄操業ワークショップ

鞆は火をおこすための道具で「たたら」には欠かせない道具です。手作りの小型の炉で玉鋼の素となる鉾を製造する「ミミたたら操業」体験と「鉾の重さ当てクイズ」、「たたら研究の報告会」、「たたら紙芝居」などを通して「たたら」について体験と学習を行います。また、併催の「ノルディックウォークin江府」では、ノルディックポール(貸出500円)を使い、江府町の史跡などを歩いて訪ね現地でも学習します。

※動きやすい服装(靴・スニーカー等、雨天の場合は傘等)

江府町



案内人 伯耆国たたら顕彰会
日野郡のたたら歴史を探究しています。定期的に調査を行い、毎年新たな「たたら跡」を発見しています。

10月22日(日) 9:30~16:00
※小雨中止

参加費：無料(ノルディックは大人500円、小学生以下無料)
定員：50人
集合場所：江府町防災・情報センター(江尾1944番地2)
申込締切：ふいご祭は当日受付、ノルディックウォークin江府は10月15日(日)
ノルディックウォーク申込み先：
全日本N・W連盟西支部(よなご山荘内) 森田
電話：0859-32-3601 FAX：0859-32-3618
Eメール：sousan@orange.ocn.ne.jp
ふいご祭お問合せ先：江府町教育委員会事務局教育課
電話：0859-75-2005 FAX：0859-75-3942
Eメール：k_shakyou@town-kofu.jp

03 歴史探訪ウォークin北栄町

砂丘地の開拓に尽力した榊田新蔵(鳥取県が作成した小学生向けの副読本にも採用されています)の屋敷跡を巡り、砂丘地の歴史に思いを馳せてみませんか。海沿いにある大迫力の9基の風車を眺めながら、気持ちよく歩けるコースです。当日参加者全員に特製缶バッジを進呈します。

北栄町



案内人 池田 武
北条砂丘の歴史を少しだけお伝えしてみよう。皆さんにおいて行かないようにがんばります。鳥取の砂丘もすこいけど、北条の砂丘にも色々あって!

10月8日(日) 9:00~12:00
(8:30受付開始) ※雨天決行

参加費：200円(パン等の軽食代等) 定員：なし
集合場所：北条オートキャンプ場(鳥取県東伯郡北栄町田井488-1)
事前申し込み不要
お問合せ：北栄町教育委員会事務局生涯学習課
電話：0858-37-5871 FAX：0858-37-3242

06 第7回三朝町文化財探訪

「馬場の滝・不動様の滝」巡り

三朝町の文化財をみなさんに知っていただく企画「文化財探訪」は今年で7回目。今回は、町の名勝に指定している「滝」を2か所訪れるコースを準備しました。役場をスタートし、小河内「馬場の滝」、田代「不動様の滝」をマイクパスで巡り、道中はその他の指定文化財にも立ち寄りします。

※町内2か所の滝をめぐる為、マイクパスで移動します。比較的歩きやすい滝を選びましたが、歩きやすい服装や雨具の準備をお願いします。

三朝町



案内人 藤井 紀好
幾つかある「滝」の中でも、訪問しやすい滝をご案内します。あなたの好みの滝は、どちらですか?

11月3日(金・祝) 9:00~12:00
(8:30受付開始) ※雨天決行

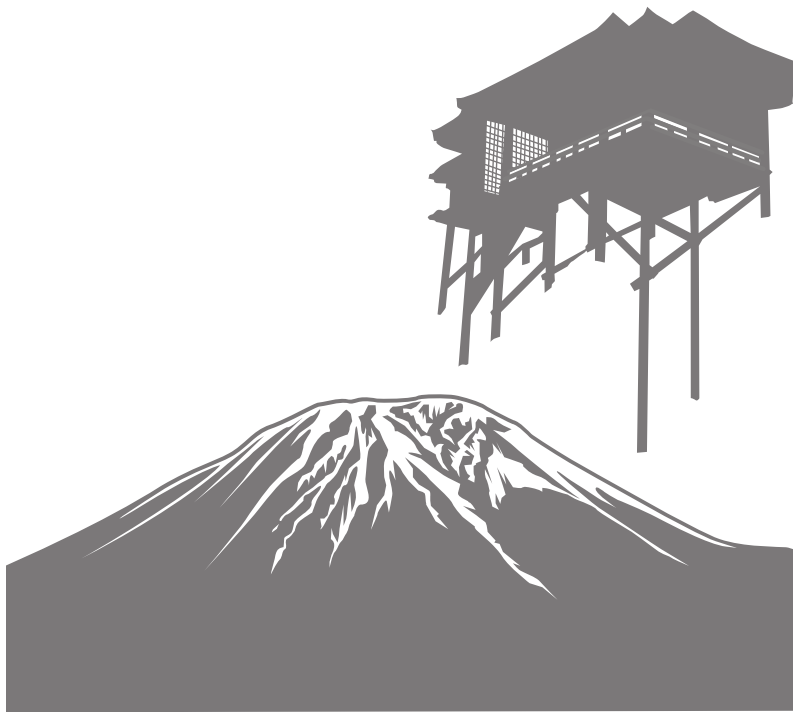
参加費：無料 定員：20人
集合場所：三朝町役場
申込締切：10月23日(月)
申込・お問合せ：三朝町教育委員会社会教育課文化財室
〒682-0195 鳥取県東伯郡三朝町大瀬999-2
電話：0858-43-3518 FAX：0858-43-0647
Eメール：n-fujii@town.misasa.tottori.jp



おでかけいづるくん ©鳥根県古代文化センター



むきぼんだ



【注意事項】

- ・ほとんどのイベントは事前申し込みが必要です。受付は先着順です。
- ・参加料金は当日受付でお支払ください。
- ・イベント開始の10分前までに会場に集合し、受付を済ませてください。
- ・イベントの集合場所・住所を明記しています。事前にお調べの上、ゆとりをもってお越しください。
- ・申し込み後2～3日経っても連絡がない場合は、お手数ですがお問い合わせください。
- ・記載されている持ち物、服装など十分にご留意の上で参加ください。
- ・申し込まれた個人情報は各催行者が管理し、イベント催行に使用します。
- ・キャンセルされる場合は、必ず前日までに問い合わせ先にご連絡ください。予約待ちのお客さまもいらっしゃいますので協力をお願いいたします。
- ・天候等によりイベントを中止することもございます。その場合は各イベントの催行者から連絡いたします。
- ・念のため健康保険証のコピー等をご持参ください。
- ・本イベントで撮影した画像は、広報媒体への使用、撮影者の作品として発表することがあることをご了承ください。

倉吉市



※ウオーキングに適した服装で参加ください。
 豊かな自然に恵まれ、歴史的文化が栄えた倉吉の良さを再確認してもらうため、平成13年度より毎年、市内の文化財や名所を巡っています。古くから多くの人を癒してきた関金温泉は、今年で開湯1300年を迎えました。温泉のほかにも多くの貴重な文化財が残る関金を巡り歩き、ふるさとの宝を再発見しましょう。
 案内人 加藤 康彦(倉吉ライオンズクラブ)
 ラジウム・ラドン泉の白金の湯として親しまれてきた関金温泉。その歴史にも触れながら秋の関金路をウオーキングしましょう。
11月5日(日) 9:00～15:00
 (8:30受付開始) ※雨天決行
 参加費 : 500円(昼食代等) 定員: 120人
 集合場所: 鴨川中学校駐車場
 申込締切: 10月25日(水)
 申込・お問合せ: 倉吉ライオンズクラブ事務局
 電話 : 0858-24-6881 FAX: 0858-24-6882
 ホームページ: <http://kurayoshi-lions.jp>
 ※お申込みはホームページから可能です。

07

ふるさと再発見ウオーキング in 関金

鳥取市



※こちらでタブレットPCを用意しますが、数に限りがあるため、スマートフォン・タブレットをお持ちの方は御持参ください。左のQRコードでアプリをダウンロードできます。
 遺跡は現地を歩かないと分からない!でもそれだけではちょっとイメージしにくい...そこで、スマホやタブレットを使って、遺跡が発掘されたときの様子をバーチャルで見られるアプリをつくりました。ほかに、勾玉や鏡などのバーチャル出土品を見つけてコレクションしたり、動画で遺跡の解説を見たりすることが出来ます。
 現地を歩いて遺跡の雰囲気を感じながら、遺跡について楽しく学んでみましょう。
 案内人 北 浩明
 スマホのバーチャル体験に負けないよう、がんばってリアル解説もします!!
11月11日(土) 13:00～15:00
 ※雨天中止
 参加費 : 無料 定員: 30人
 集合場所: 青谷上寺地遺跡展示館
 申込締切: 10月31日(火)
 申込・お問合せ: 鳥取県教育委員会事務局文化財課
 電話 : 0857-26-7932 FAX: 0857-26-8128
 Eメール: kyouikubunka@pref.tottori.lg.jp

08

ARで発掘!! 青谷上寺地遺跡

北栄町



※8km程度歩きますので、歩きやすい服装、はき慣れた靴をお願いします。
 江戸時代、鳥取と米子を結んだ主要道「伯耆往来」を歩く県立博物館恒例イベント。今回はJR下北条駅から由良駅までの歴史散策を行います。
 案内人
 みつなくん(鳥取県立博物館学芸員)と鳥取県立博物館学芸員
 ディープな鳥取の歴史を紹介します。
 ※「みつなくん」は、鳥取藩初代藩主池田光仲と因幡地方を代表する祭り「麒麟獅子舞」が融合した幻のキャラクターです。
11月26日(日) 9:30～15:00
 参加費 : 無料 定員: 20人
 集合場所: 集合JR下北条駅 解散JR由良駅
 事前申込: 11月9日(木)から電話受付開始。先着順。
 申込・お問合せ: 鳥取県立博物館学芸課人文担当
 〒680-0011 鳥取市東町2-124
 電話 : 0857-26-8044

09

伯耆往来を歩く 下北条・由良編

さんいん史跡日和 2017 開催地マップ [鳥取]

鹿島の弥生・古墳時代の史跡めぐり

江府町たたら探訪

第4回ふいご祭

歴史探訪ウォーク in 北栄町

ARで発掘!! 青谷上寺地遺跡

地下の世界

今蘇る 古墳の美

堀尾氏ゆかりの地を歩く

ふるさと再発見ウォーク in 関金

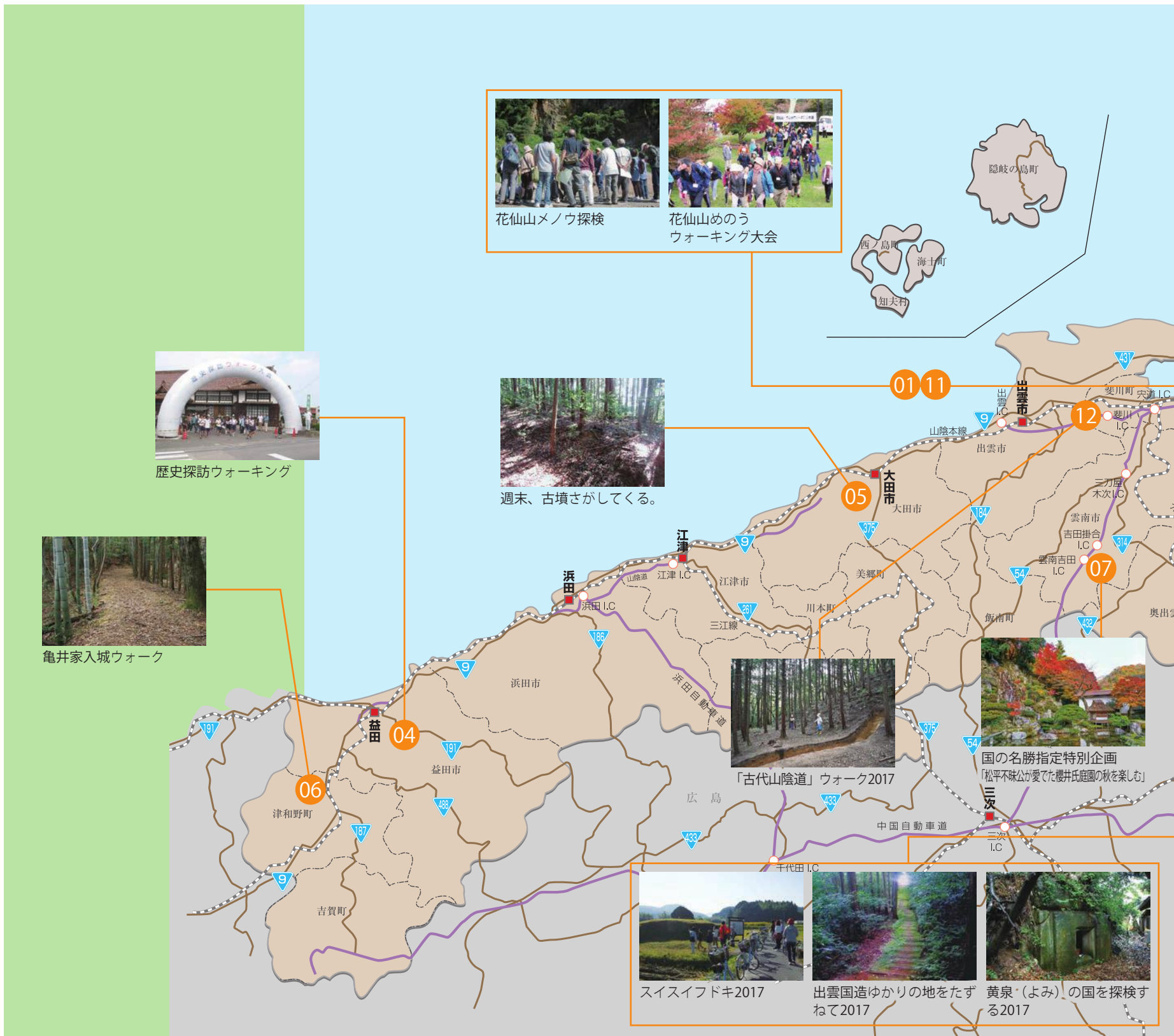
伯耆往来を歩く 下北条・由良編

第7回三朝町文化財探訪 「馬場の滝・不動様の滝」巡り

さんいん史跡日和 2017 | カレンダー 鳥取

タイトル		タイトル	
9/24 日	01 地下の世界 ~鳥取西高のグラウンドの下には~	11/3 金	06 第7回三朝町文化財探訪 「馬場の滝・不動様の滝」巡り
10/7・8 土 日	02 今蘇る 古墳の美 ~国指定史跡槌山古墳壁画限定公開~	11/5 日	07 ふるさと再発見ウォーク in 関金
10/8 日	03 歴史探訪ウォーク in 北栄町	11/11 土	08 ARで発掘!! 青谷上寺地遺跡 ~「地下の弥生博物館」が最新技術でよみがえる!~
10/15 日	04 江府町たたら探訪	11/26 日	09 伯耆往来を歩く 下北条・由良編
10/22 日	05 第4回ふいご祭 ~ミニたたら製鉄作業ワークショップ~		

さんいん史跡日和 2017 開催地マップ [島根]



さんいん史跡日和 2017 | カレンダー 島根

タイトル			タイトル		
9/16	±	01 花仙山メノウ探検 1500 万年前の花仙山に会いに行きませんか！	10/29	日	07 国の名勝指定特別企画「松平不昧公が愛でた櫻井氏庭園の秋を楽しむ」～本企画限定！不昧公が滞在されたお部屋でお茶をいただく～
9/30	±	02 堀尾氏ゆかりの地を歩く	11/3	金	08 出雲国造ゆかりの地をたずねて2017 ～出雲大社に行く前に、知っておきたい～
10/14	±	03 スイスイフドキ2017 ～電動アシスト自転車で颯爽とサイクリング！～	11/5	日	09 鹿島の弥生・古墳時代の史跡めぐり ～秋の講武平野を歩こう～
10/21	±	04 「石見の戦国武将」展協賛 歴史探訪ウォーキング ～戦国武将益田氏を訪ねて～	11/11	±	10 黄泉の国を探検する2017 ～古墳の石室を探検してみよう～
10/28	±	05 週末、古墳さがしてくる。 ～未調査古墳の姿をさぐる～	11/12	日	11 花仙山めのうウォーキング大会
10/29	日	06 亀井家入城ウォーク ～山陰道 徳城峠越～	12/2	±	12 「古代山陰道」ウォーク2017 ～都へ続く1300年前の街道あるき～

益田市



案内人 石田 貢三
中世のエッセンスが詰まった益田地区の中で様々な活動を行っています。当日は鎧武者として参加するかもしれません。

10月21日(土) 9:00~12:00 (8:30受付開始)
※小雨決行、雨天中止

参加費：無料 定員：なし
集合場所：益田地区振興センター
申込締切：10月13日(金)
申込・お問合せ：歴史探訪実行委員会事務局(益田地区振興センター内)
電話：0856-23-5752 (FAX兼)
Eメール：csc-masuda@city.masuda.lg.jp

04

「石見の戦国武将」展協賛
歴史探訪ウォーキング

「戦国武将益田氏を訪ねて」

中世の豪族益田氏と特にかかわりがあつた寺社5か所(妙義寺、住吉神社、医光寺、萬福寺、染羽天石勝神社)と三宅御土居跡をめぐって益田氏の足跡を訪ねる充実したコースです。足に自信のある方は七尾城本丸跡にも登ってみましょう。親子づれ、小中高生の参加も歓迎です。中世の城下町をめぐると中世史跡、史跡及び名勝、重要文化財などを巡ることが出来ます。参加すれば「石見の戦国武将」展の世界を体感できるかも。

※ハイキング程度の歩きやすい服装をお願いします。小学3年生以下は大人同伴で参加可能。飲料水、雨具携帯。

松江市



案内人 山内 靖喜
地質の第一人者。花仙山の成り立ちを分かりやすく説明します。長靴姿がトレードマーク。

9月16日(土) 9:00~12:30 (8:30受付開始)
※小雨決行、雨天中止

参加費：100円(保険代・資料代) 定員：26人 FAXの場合は下記事項を御記入の上、送信して下さい。
集合場所：出雲玉作資料館ロビー
申込締切：9月14日(木) ①氏名②年齢③住所④当日連絡
申込み・お問合せ：出雲玉作資料館 電話・FAX：0852-62-1040

01

花仙山メノウ探検
1500万年前の花仙山に会いに行きませんか!

山内靖喜先生(島根大学名誉教授)の案内で、西忌部上水場付近、めのう公園付近空堀採掘跡を巡り、めのうとはどんなものか、めのうは地下でどのようにして出来たのかを、花仙山の露頭を見学しながら学習します。

※山歩きの出る服装をお願いします。各自お茶等してください。市マウロバスで移動します。

大田市



案内人 東森 晋(古代出雲歴史博物館)
遺跡地図や航空写真を見ながら、未知の遺跡を探るのが大好きです。もう20年以上、県内を彷徨っています。

10月28日(土) 13:30~16:30

参加費：200円(保険料等として) 定員：12人
集合場所：三聖技術開発駐車場
申込締切：10月25日(水)
申込・お問合せ：大田市教育委員会社会教育課文化・スポーツ推進室
電話：0854-83-8126 FAX：0854-82-5395
Eメール：o-syakyou@iwamigin.jp
※氏名・連絡先をお伝えください。

05

週末、古墳さがし

「未調査古墳の姿をさぐる」

大田市久利町の行恒古墳の周辺に、近年、別の古墳群が存在することがわかりました。そこで、10月最後の週末、古代出雲歴史博物館の東森さんとともに、専門家の視点を教わりながら古墳の分布調査を行います。新しい古墳を見つけだし、サイズや位置の記録、土器の分布などを確認します。考古学者がどのような目で地域を観察し、どのようにして未知の遺跡を発見するのか。遺跡発見の瞬間を、体験します。

※軍手、飲み物、タオルを持参の上、動きやすい服装、靴でお越しください。

安来市



案内人 舟木 聡
戦国時代の城や歴史が大好きです!ぜひ一緒に戦国ロマンを感じながらウォーキングしましょう!!

9月30日(土) 9:00~12:00
※小雨決行、雨天中止

参加費：100円(保険代) 定員：20人
集合場所：安来市立歴史資料館駐車場
申込締切：9月28日(木)
申込み・お問合せ：安来市立歴史資料館
電話：0854-32-2767

02

堀尾氏ゆかりの地を歩く

戦国時代は戦国大名尼子氏の居城であった月山富田城。関ヶ原の戦いの後には堀尾吉晴、忠氏親子が出雲・隠岐の領主として入城しました。堀尾氏は松江城の完成とともに富田を去りますが、周辺には堀尾氏ゆかりの文化財が数多く残っています。今回はそんな堀尾氏ゆかりの文化財をめぐっていききたいと思っておりますので、奮ってご参加下さい。

※スニーカー等、歩きやすい服装をお願いします

津和野町



案内人 宮田 健一
津和野町教育委員会で文化財の担当をしています。今回は、入城コースということで、あえて通常の逆コースを歩きます。茶屋跡でのお菓子をお楽しみに。

10月29日(日) 9:00~12:00
※小雨決行、雨天中止

参加費：500円(菓子代込み) 定員：50人
集合場所：9:00道の駅「シルクウェイにちはら」または9:15青原公民館
申込締切：10月23日(月)
申込・お問合せ：青原公民館
電話：0856-75-0039(平日8:30~17:15)
電話で申し込み時に下記事項をご連絡ください。
①氏名 ②住所 ③当日連絡のとれる電話番号
④集合予定場所

06

亀井家入城ウォーク

「山陰道 徳城峠越」

因幡国の鹿野藩主であった亀井家が、元和3年(1617)に石見国の津和野藩に移封となつてから、今年にはちょうど400年。亀井家入城400年を記念して、当時歩いたと推定される山陰道「徳城峠越」を実際に歩いてみるウォーキングイベントです。山陰道は京都から山口まで続いていた主要街道であり、そのうち「徳城峠越」は国史跡に指定されています。江戸時代の風情を感じながら、秋のウォーキングを楽しんでみませんか。峠の茶屋跡でのお菓子付き。

※ウォーキングに適した服装をお願いします。飲み物は各自持参をお願いします。

松江市



案内人 勝部 智明
電動アシスト自転車は8台しかありません。定員いっぱいになったら普通自転車に乗る覚悟です!

10月14日(土) 9:30~11:30
※小雨決行、雨天中止

参加費：300円(珈琲代は別途実費) 定員：8人 FAX・Eメールの場合は下記事項をご記入いただき送信ください。
集合場所：八雲立つ風土記の丘展示学習館
申込締切：10月12日(木) ①氏名(フリガナ)②年齢(保険加入に必要)③性別(保険加入に必要)④住所⑤当日連絡のとれる電話番号⑥EメールアドレスもしくはFAX番号
申込・お問合せ：八雲立つ風土記の丘展示学習館
ふどきのおか公式HP：http://www.yakumotatu-fudokinooka.jp/
電話：0852-23-2485 FAX：0852-23-2429
Eメール：fudokibiyori@yakumotatu-fudokinooka.jp

03

スイスイフドキ2017

「電動アシスト自転車で颯爽とサイクリング」

風土記の丘の周辺には神社や古代遺跡など、縁結びや神話ゆかりの地がたくさんあります。でも歩いて散策するのは結構たいへんです。車で移動するのもちょっと無粋。そこで、風土記の丘には周辺散策の頼もしい味方「電動アシスト自転車」があります!急な坂でもスイスイ走れる自転車に乗って、気軽にいろんなスポットをサイクリングしてみませんか? 走った後は珈琲タイムも予定しています。では、スイスイ! ※行程予定：風土記の丘展示学習館〜風土記の丘地内遺跡〜出雲かんべの里

※サイクリングに適した服装をお願いします。

松江市



案内人 人見 麻生
島根で考古学を学び日々勉強。歴史のおもしろさを一人でも多くの人に伝えたい!気持ちはいっちょ前です。

11月11日(土) 10:00~12:00
※小雨決行、雨天中止

参加費：無料 定員：10人
集合場所：ガイダンス山代の郷
申込締切：11月9日(木)
申込・お問合せ：八雲立つ風土記の丘展示学習館
ふどきのおか公式HP：<http://www.yakumotatu-fudokinooka.jp/>
電話：0852-23-2485 FAX：0852-23-2429
Eメール：fudokibiyori@yakumotatu-fudokinooka.jp

10
黄泉の国を探検する2017
〜古墳の石室を探検してみよう〜
生者の住むこの世と死者の住むあの世(黄泉の国)との境目にあるとされる場所、それがヨモツヒラサカ(黄泉平坂)です。今から約1500年前に造られた古代人のお墓には石で造られた巨大な部屋があり、この世とあの世をつなぐヨモツヒラサカを体験できる空間です。古代人が死後の世界をどのように考えていたのか想像しながら、山代古墳群の石室を探検してみませんか。
※対象は約2kmの行程を2時間程度歩いて古墳をめぐることでできる方(小学生以下は保護者同伴)です。
※横穴式石室の中にもぐりこみます。汚れてもよい動きやすい靴や服装で、軍手、懐中電灯、飲み物等を各自用意ください。

FAX・Eメールの場合は下記事項をご記入いただき送信ください。
①氏名(フリガナ)②年齢(保険加入に必要)③性別(保険加入に必要)④住所⑤当日連絡のとれる電話番号⑥EメールアドレスもしくはFAX番号

奥出雲町



案内人 高尾 昭浩、和久利 佐由里、穴戸 俊悟
奥出雲町教育委員会社会教育課の文化財担当メンバーがご案内します。

10月29日(日) 13:30~15:30
※雨天決行

参加費：2,000円(拝観料、お茶代込)
定員：30人
集合場所：可部屋集成館駐車場
申込締切：10月26日(木)
申込・お問合せ：奥出雲町教育委員会社会教育課
Eメール：shakaikyoiuku@town.okuizumo.shimane.jp
電話：0854-52-2680 FAX：0854-52-3048

本年6月、奥出雲の櫻井氏庭園が国の名勝に指定されることが決まりました。大名茶人松平不昧公に愛され、豪快な瀑布が主景をなす見事な庭園です。今回は、国指定名勝決定を記念し、通常立ち入ることのできない不昧公が滞在された重要文化財櫻井家住宅の上の間より、庭園を眺めながらお茶をいただくと同時に、「不昧公好み」とされる上の間には施された繊細な意匠も特別にご覧いただけます。またとない機会を企画しました。また、櫻井家周辺の、たたら製鉄の痕跡や、櫻井家に伝わる美術工芸品を展示した可部屋集成館も巡りたいと思います。

07

国の名勝指定特別企画
「松平不昧公が愛でた櫻井氏庭園の秋を楽しむ」
〜本企画限定!不昧公が滞在されたお部屋でお茶をいただきます〜

松江市



案内人 勝部 栄
花仙山山頂から眺める穴道湖は絶景です!普段は歩けない所ですので、この機会に健康を兼ねて楽しみながら歩いてみませんか。

11月12日(日) 9:20~12:00
(8:30受付開始) ※小雨中止

参加費：100円(小学生以上) 定員：200人
集合場所：出雲玉作史跡公園
申込締切：10月24日(火)
申込み・お問合せ：出雲玉作資料館
電話・FAX：0852-62-1040

11
花仙山の山頂から穴道湖を一望。めづる町玉湯を再発見しよう!
史跡公園をスタートし、めづる公園、花仙山林道、花仙山山頂をめざします。山頂では穴道湖を一望しながらコーヒーのおもてなしもあります。玉作資料館を目指して下山。資料館では参加者の皆さんに青メノウの原石をプレゼントします。史跡公園がゴール。閉会式には抽選で素敵なプレゼントを用意しています。
※山歩きの出る服装で来て下さい。約5kmのコースです。急な階段、細い山道もあります。自分のペースで歩して下さい。なお朝の悪くなった時トイレに行きたくなくなった時等には傍のスタッフに声をかけて下さい。最後尾教員の車に保健師が同乗していますので、対応いたします。

FAXの場合は下記事項を御記入の上、送信して下さい。
①氏名 ②年齢 ③住所 ④当日連絡のとれる電話番号

松江市



案内人 椿 真治
松江城下町から島根半島の山並みまで、様々な「痕跡」を探し求めて歩いています。最近では松江城下町で江戸時代?の「見返りの壺」を発見して驚きました。

11月3日(金・祝) 13:30~15:30
※小雨決行、雨天中止

参加費：500円(入館料込み) 定員：10人
集合場所：八雲立つ風土記の丘展示学習館
申込締切：10月31日(火)
申込・お問合せ：八雲立つ風土記の丘展示学習館
ふどきのおか公式HP：<http://www.yakumotatu-fudokinooka.jp/>
電話：0852-23-2485 FAX：0852-23-2429
Eメール：fudokibiyori@yakumotatu-fudokinooka.jp

「出雲国造」といえば、出雲大社の歴代の神主さん。実はその昔、出雲国造は現在の松江市大庭町、神魂神社の近くに館をかまえ、杵築と熊野の両大社の祭祀を行っていた。このプログラムは神魂神社旧参道を中心に、出雲国造にゆかりのある場所をぶら歩きます。140年前の明治はじめの地図を見ながら、大庭の台地に残された国造館や古道の「痕跡」を見つけてください。
※歩きやすい服装で参加願います。

08

出雲国造
ゆかりの地をたずねて2017
〜出雲大社に行く前に、知っておきたい〜

出雲市



案内人 穴道 年弘、江角 健
奈良時代の出雲の様子を熟知した穴道と、古代道の発掘調査を担当した江角がみなさまを『出雲国風土記』の世界へ誘います。

12月2日(土) 10:00~11:30
(9:30受付開始) ※小雨中止

参加費：無料 定員：100人
集合場所：アクティビかわ(斐川町上直江2469)
事前申し込み不要
お問合せ：出雲市役所文化財課(出雲弥生の森博物館内)
電話：0853-25-1841

12
「古代山陰道」ウォーク2017
〜都へ続く1300年前の街道あるき〜
出雲市斐川町直江の杉沢遺跡で、尾根上から奈良時代の駅路である山陰道を発見しました。両側に側溝を備えた道路は、幅が9mもあります。かつての山陰道を巡りながら、約1300年前の大規模な土木工事の様子や、近隣の出雲国風土記登録地などを説明します。
詳細は、11月中旬に、出雲市のホームページに掲載します。

松江市



案内人 丹羽野 輝子
鹿島町は遺跡の多いところ。さわやかな秋の講武平野をいっしょに堪能しましょう。

11月5日(土) 13:30~16:00

参加費：200円(保険代、資料代)
定員：15人
集合場所：松江市立鹿島歴史民俗資料館
申込締切：10月29日(日)
申込・お問合せ：松江市立鹿島歴史民俗資料館
電話/FAX：0852-82-2797
Eメール：k-rekimin@mable.ne.jp

鹿島町では縄文時代以降の遺跡がたくさん見つかったっており、恵曇を海の玄関口として、いろいろな地域と交流したことがわかっています。今回は、古代人の足跡を訪ねて内陸の講武平野を歩きます。弥生時代前期にこの地で米作りを始めた人々を見下ろす丘の上にはたくさんのお墓が築かれています。講武平野からながめる神名火山(朝日山)も格別です。
※1時間くらい歩きます。歩きやすい服装・くつをお願いします。

09

鹿島の弥生・
古墳時代の史跡めぐり
〜秋の講武平野を歩こう〜

FAX・Eメールの方は下記の事項をご記入いただき、ご送信下さい。
①氏名(フリガナ)②年齢(保険加入に必要)③性別(保険加入に必要)④住所⑤当日連絡のとれる電話番号⑥EメールアドレスもしくはFAX番号

史跡を歩く

とっとりNo.03 歴史探訪ウオーク in 北栄町
 とっとりNo.07 ふるさと再発見ウオーク in 関金
 とっとりNo.09 伯耆往来を歩く 下北条・由良編
 しまねNo.02 堀尾氏ゆかりの地を歩く
 しまねNo.04「石見の戦国武将」展協賛 歴史探訪ウォーキング
 ～戦国武将益田氏を訪ねて～

発掘調査現場に行く

とっとりNo.01
 地下の世界～鳥取西高のグラウンドの下には～

古代の宝石メノウ産地へ行く

しまねNo.01 花仙山メノウ探検
 1500万年前の花仙山に会いに行きませんか！
 しまねNo.11 花仙山めのうウォーキング大会

自然と歴史を感じる

とっとりNo.06
 第7回三朝町文化財探訪「馬場の滝・不動様の滝」巡り
 しまねNo.07
 国の名勝指定特別企画「松平不昧公が愛でた櫻井氏庭園で秋を楽しむ」～本企画限定！不昧公が滞在されたお部屋でお茶をいただく～

古代の古墳や遺跡を訪ねる

とっとりNo.02 今蘇る 古墳の美～国指定史跡梶山古墳壁画限定公開～
 とっとりNo.08 ARで発掘!!青谷上寺地遺跡
 ～「地下の弥生博物館」が最新技術でよみがえる!?～
 しまねNo.03 スイスイフドキ2017
 ～電動アシスト自転車で颯爽とサイクリング！～
 しまねNo.05 週末、古墳さがしてくる。
 ～未調査古墳の姿をさぐる～
 しまねNo.08 出雲国造ゆかりの地をたずねて2017
 ～出雲大社に行く前に、知っておきたい～
 しまねNo.09 鹿島の弥生・古墳時代の史跡めぐり
 ～秋の講武平野を歩こう～
 しまねNo.10 黄泉の国を探検する2017
 ～古墳の石室を探検してみよう～

行きたいところが
 きっとみつかる
 テーマ別

遊覧ガイド

たたら製鉄を体感

とっとりNo.04 江府町たたら探訪
 とっとりNo.05 第4回ふいご祭

古い時代の道を歩く

しまねNo.06 亀井家入城ウォーク
 ～山陰道 徳城峠越～
 しまねNo.12「古代山陰道」ウォーク2017
 ～都へ続く1300年前の街道あるき～

参加方法

各プログラムの申し込み・お問い合わせ欄にある連絡方法でお申し込みください(電話・FAX・Eメール・ウェブサイト等)。多くのプログラムは事前に予約が必要です。参加にあたっての注意事項は3ページをご覧ください。

スタンプラリーに参加しよう！

本紙掲載のプログラムのうち、3プログラムに参加してスタンプを集めると、さんいんの史跡・遺跡関連グッズをプレゼント！（バッジ・クリアファイル等）

3個スタンプが集まったら、応募用紙に必要事項を記入し、はがきに貼って応募してください（切手代はご負担ください）。

※応募締め切り後の抽選となります。当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。詰め合わせが当たらなかった場合も参加賞として記念品をお送りします。

※個人情報は「さんいん史跡日和2017」スタンプラリー景品発送のみに使用します。



グッズ例

〈応募締め切り〉
 平成29年
12月29日(金)
 ※当日消印有効

〈スタンプラリーに関するお問合せ先〉
 山陰史跡整備ネットワーク会議
 鳥取県事務局 電話：0857-26-7932
 島根県事務局 電話：0852-22-5880

〒680-8570
 鳥取県鳥取市東町1丁目271番地
 鳥取県教育委員会事務局文化財課
 山陰史跡整備ネットワーク会議
 さんいん史跡日和2017 応募係

〒690-8502
 島根県松江市殿町1番地（県庁分庁舎）
 島根県教育庁文化財課
 山陰史跡整備ネットワーク会議
 さんいん史跡日和2017 応募係

↑どちらか切り取って宛名に貼ってください。

【さんいん史跡日和2017 スタンプラリー 応募用紙】

氏名	ふりがな
郵便番号	
住所	
電話番号	

スタンプ欄